

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 9月16日

甲府地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 竹 内 大 輔

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年10月 1日 午前 8時30分から 令和 8年10月 8日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年10月15日 午前10時00分 場 所 甲府地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年11月 5日 午前10時00分 場 所 甲府地方裁判所民事部執行係
特別売却 実施期間	令和 8年10月16日 午前 9時30分から 令和 8年10月20日 午後 4時30分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託締結証明書
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 9月16日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。

物 件 目 録

1 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東

地 番 110 番 7

地 目 宅地

地 積 1689.24 平方メートル

共有者 A 持分 4 分の 1

共有者 B 持分 4 分の 1

共有者 C 持分 4 分の 1

共有者 D 持分 8 分の 1

共有者 E 持分 16 分の 1

共有者 F 持分 16 分の 1

2 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110 番地 7

家屋 番号 110 番 7 の 1

種 類 共同住宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根 3 階建

床 面 積 1 階 160.60 平方メートル

2 階 160.60 平方メートル

3 階 160.60 平方メートル

共有者 A 持分 4 分の 1

共有者 B 持分 4 分の 1

共有者 C 持分 4 分の 1

共有者 D 持分 8 分の 1

共有者 E 持分 16 分の 1

共有者 F 持分 16 分の 1

3 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110 番地 7

家屋 番号 110 番 7 の 2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根 2 階建



物件目録

床面積 1階 35.65平方メートル
2階 35.65平方メートル

(現況)

構造 鉄筋コンクリート造陸屋根・亜鉛メッキ鋼板葺2階建

床面積 1階 35.65平方メートル
2階 約48.65平方メートル

共有者 A 持分4分の1
共有者 B 持分4分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 D 持分8分の1
共有者 E 持分16分の1
共有者 F 持分16分の1

4 所在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110番地7

家屋番号 110番7の3

種類 共同住宅

構造 鉄筋コンクリート造陸屋根4階建

床面積 1階 209.46平方メートル
2階 209.46平方メートル
3階 209.46平方メートル
4階 209.46平方メートル

(未登記附属建物)

種類 温泉タンク室

構造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床面積 約10平方メートル

(未登記附属建物)

種類 ポンプ室



物 件 目 録

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床 面 積 約2平方メートル

共有者	A	持分4分の1
共有者	B	持分4分の1
共有者	C	持分4分の1
共有者	D	持分8分の1
共有者	E	持分16分の1
共有者	F	持分16分の1



物 件 明 細 書

令和 8年 5月19日

甲府地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 竹 内 大 輔

1 不動産の表示

【物件番号1～4】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～4】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1～4】

本件共有者らが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物件目録

1 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東

地 番 110番7

地 目 宅地

地 積 1689.24平方メートル

共有者 A 持分4分の1

共有者 B 持分4分の1

共有者 C 持分4分の1

共有者 D 持分8分の1

共有者 E 持分16分の1

共有者 F 持分16分の1

2 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110番地7

家屋 番号 110番7の1

種 類 共同住宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建

床 面 積 1階 160.60平方メートル

2階 160.60平方メートル

3階 160.60平方メートル

共有者 A 持分4分の1

共有者 B 持分4分の1

共有者 C 持分4分の1

共有者 D 持分8分の1

共有者 E 持分16分の1

共有者 F 持分16分の1

3 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110番地7

家屋 番号 110番7の2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建



物件目録

床面積 1階 35.65平方メートル
2階 35.65平方メートル

(現況)

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根・亜鉛メッキ鋼板葺2階建

床面積 1階 35.65平方メートル
2階 約48.65平方メートル

共有者	A	持分 4 分の 1
共有者	B	持分 4 分の 1
共有者	C	持分 4 分の 1
共有者	D	持分 8 分の 1
共有者	E	持分 1 6 分の 1
共有者	F	持分 1 6 分の 1

4 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110番地7

家屋 番号 110番7の3

種 類 共同住宅

構造 鉄筋コンクリート造陸屋根4階建

床面積	1階	209.46平方メートル
	2階	209.46平方メートル
	3階	209.46平方メートル
	4階	209.46平方メートル

(未登記附属建物)

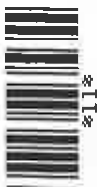
種 類 温泉タンク室

構造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床面積 約10平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 ポンプ室



物 件 目 録

構 造 軽量鉄骨造珪鉛メッキ鋼板葺平家建

床 面 積 約2平方メートル

共有者 A 持分4分の1
共有者 B 持分4分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 D 持分8分の1
共有者 E 持分16分の1
共有者 F 持分16分の1



令和7年(ケ)第119号

令和 8年 2月 6日受理

令和 8年 3月 3日提出

現況調査報告書

甲府地方裁判所

執行官 福田 行 宏 印

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東

地 番 110 番 7

地 目 宅地

地 積 1689.24 平方メートル

共有者 A 持分 4 分の 1

共有者 B 持分 4 分の 1

共有者 C 持分 4 分の 1

共有者 D 持分 8 分の 1

共有者 E 持分 16 分の 1

共有者 F 持分 16 分の 1

2 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110 番地 7

家屋 番号 110 番 7 の 1

種 類 共同住宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根 3 階建

床 面 積 1 階 160.60 平方メートル

2 階 160.60 平方メートル

3 階 160.60 平方メートル

共有者 A 持分 4 分の 1

共有者 B 持分 4 分の 1

共有者 C 持分 4 分の 1

共有者 D 持分 8 分の 1

共有者 E 持分 16 分の 1

共有者 F 持分 16 分の 1

3 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110 番地 7

家屋 番号 110 番 7 の 2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根 2 階建



物 件 目 録

床 面 積 1階 35.65平方メートル
 2階 35.65平方メートル

共有者 A 持分4分の1
共有者 B 持分4分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 D 持分8分の1
共有者 E 持分16分の1
共有者 F 持分16分の1

4 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110番地7

家屋 番号 110番7の3

種 類 共同住宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根4階建

床 面 積 1階 209.46平方メートル
 2階 209.46平方メートル
 3階 209.46平方メートル
 4階 209.46平方メートル

共有者 A 持分4分の1
共有者 B 持分4分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 D 持分8分の1
共有者 E 持分16分の1
共有者 F 持分16分の1



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	笛吹市石和町川中島 110番地153		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地（物件 1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	（概ね）土地建物位置概略図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地共有者（A・B・C・D・E・F）ら ☐ その他の者 上記の者らが本土地を主に 下記共同住宅の敷地 として占有している。		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載と概ね同一である。 ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物）。 ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者（A・B・C・D・E・F）ら ☐ その他の者 上記の者らが本建物を 共同住宅（マンション） として占有している。		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	1 当マンションの名称は、「第2石和マンション」である。 2 昭和62年7月（登記上の表示）建築 3 久しく全空室状態にあり、劣化・損傷箇所が散見されることから、買受後あらためて賃貸借に供するには、内外装の改装や供給施設の補修等を要する。		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある	地方裁判所 保管開始日 平成 年 月 日	支部 令和 年（ ）第 号
土地建物の位置関係	（概ね）土地建物位置概略図のとおり		

不 動 産 の 表 示	物件目録のとおり
住 居 表 示	笛吹市石和町川中島 110番地153
土 地	物件 1
現 況 地 目	■宅地（物件 1 ） □公衆用道路（物件 ） □ （物件 ）
形 状	（概ね）土地建物位置概略図のとおり
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■土地共有者（A・B・C・D・E・F）ら □その他の者 上記の者らが本土地上に、主に下記建物を共有して占有している。
下 記 以 外 の 建 物 （目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
そ の 他 の 事 項	
建 物	物件 3
種 類 , 構 造 及 び 床 面 積 の 概 略	□公簿上の記載と概ね同一である。 ■公簿上の記載と次の点が異なる（■主たる建物 □附属建物）。 □種類： ■構造：鉄筋コンクリート造陸屋根・亜鉛メッキ鋼板葺2階建 ※ 2階増築部分のみ 亜鉛メッキ鋼板葺 ■床面積：1階 35.65㎡ 2階 約48.65㎡
物件目録にない 附 属 建 物	■ない □ある 種類： 構造： 床面積：
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■土地共有者（A・B・C・D・E・F）ら □その他の者 上記の者らが、本建物を 居宅（空家）として占有している。
上 記 以 外 の 敷 地 （目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
そ の 他 の 事 項	1 2棟のマンションに係る管理人用の居宅として、昭和62年7月（登記上の表示）に建築されており、経年相応の損耗箇所が認められた。 なお、室内には、生活用品・家具等の多量の目的外動産が残置されたままになっている（写真43～50を参照）。 2 間取図のとおり、施工時期不詳の高床式2階増築部分（約13㎡）があるため、現況床面積は上記のとおりに認めた。

執行官保管の 仮 処 分	☒ ない ☐ ある	〔 地方裁判所 保管開始日 〕	支部 令和 年()第	号
土地建物の位置関係	(概ね)土地建物位置概略図のとおり			

そ の 他 の 事 項

- 1 物件2～4の建物は、賃貸用マンションと管理人用の居宅として、一筆の土地である物件1の土地内に建築されており、これらの建物は一塊の収益性物件として、これまで活用されてきたこと、また、駐車場の配置・敷地内の動線・道路状況等の、不動産相互の利用関係を鑑みると、物件1～4の全土地建物を、一括して同一の買受人に買い受けさせて、同一人の所有・賃貸管理のもとにおくことが有用と思われる。
- 2 物件3の管理人宅内には、平成29年12月のカレンダーが掲示されたままになっており、物件2・4の2棟のマンションの賃貸借を取りやめた時期は、その頃ではないかと推察される。
- 3 表側出入口に接面する現況通路(写真2・17)は、笛吹川の河川敷(公園上の水路地)の一部を舗装して通行に供している。一方、裏側出入口は、もっぱら歩行用であって、車両の出入はできない(写真16・18)。
 なお、道路に係る概要については、評価書中の記載を参照いただきたい。
- 4 本件物件は石和温泉街の近傍にあり、敷地内には、物件4・未登記附属建物1(温泉タンク室・写真5・14)が建築されている。また、物件4・未登記附属建物2(ポンプ室・写真24)の傍らには井戸(写真23)が構築されていることから、この附属建物は、地下水の汲上を用途としていたと推察される。ただし、両設備ともに長らく稼働していないため、メンテナンスを要する。
 なお、温泉・水道に係る概要についても、評価書中の記載を参照いただきたい。
- 5 2棟のマンションは、遮蔽のない南(河川)側ではなく、あえて日照の強い西側に向いて(東側に背を向けて)おり、相隣関係に配慮して建築された可能性はあるが、建築時の経緯については定かではない。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年2月13日（金） 10：20－10：30	当庁執行官室	登記情報取得請求（電子申請）
8年2月18日（水） 13：00－15：00	物件所在地 （1回目）	現地確認，室外写真撮影
8年2月24日（火） 13：30－16：00	物件所在地 （2回目）	現況調査，写真撮影 ＜評価人同行＞
（特記事項） ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ■ 令和 8年 2月24日 目的物件は不在で施錠されていたので，立会人 ●G●● を立ち会わせ，技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ■ 安全管理上の事情により，両共同住宅の屋上（陸屋根）部分には立ち入ることができなかった。 ☐		

A3判をA4判に縮小



石和町川中島

令和6年5月23日
甲府地方方法務局
地図整理番号：M23846
(1/1)

(8 枚目)

登記年月日：昭和62年8月1日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和6年5月23日 甲府地方方法務局

登記簿

(9 枚目)

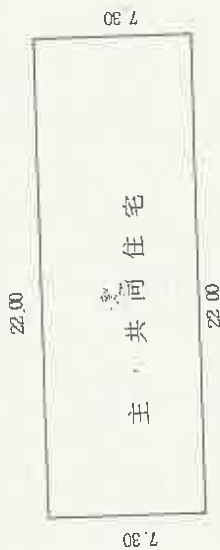
399165 各階平面図

建物各階平面図

家屋番号 110番7の1

建物の所在 東大井郡青森市市川中島字宮ノ東110番地7

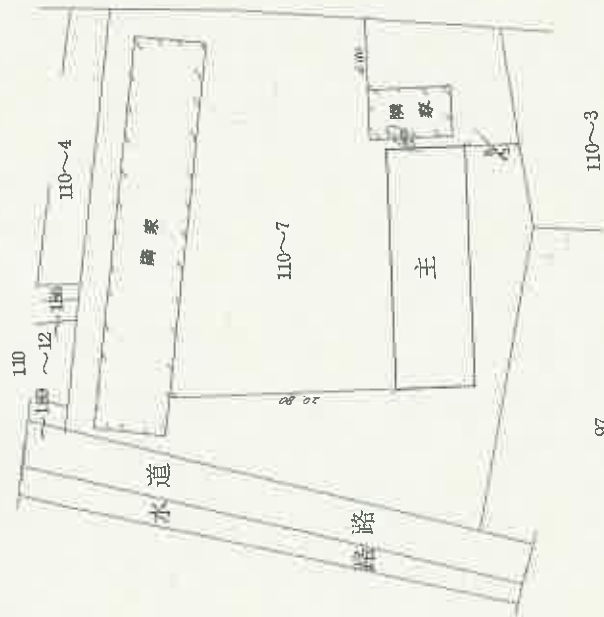
山梨県笛吹市石和町川中島



1階2階3階同型

主 共同住宅

1階	22.00 × 7.30 = 160.60 m ²
2階	22.00 × 7.30 = 160.60 m ²
3階	22.00 × 7.30 = 160.60 m ²



(長縮約)

(日調連12)

作製者

縮尺

1/250

申請人

縮尺

1/500

昭和62年8月 / 日登録

(山梨県土地家屋調査士会統用紙)

地図整理番号 M23847

A3判をA4判に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年5月23日 甲府地方裁判所

登記官

(10 枚目)

399166

各階平面図

家屋番号 110番7の2

建物各階平面図

建物の所在
山梨県北都賀郡川中町大字宮ノ東110番地7

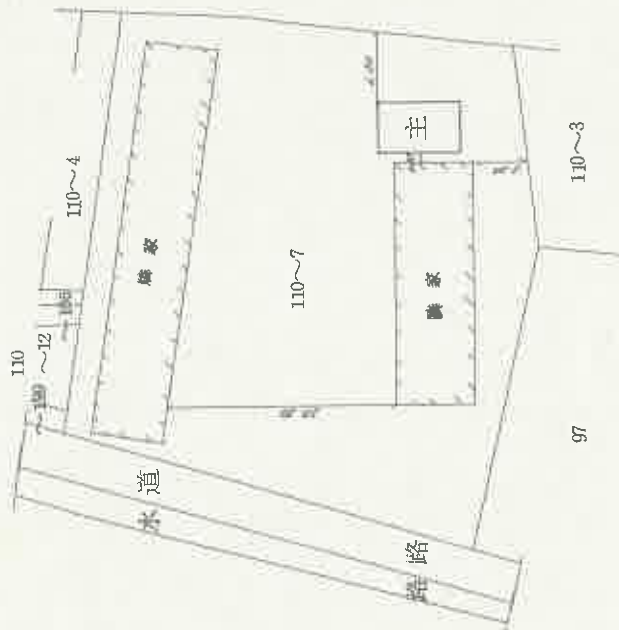


1階2階同型

主・居宅

1階 4.60 × 7.75 = 35.6500
35.65 m²

2階 4.60 × 7.75 = 35.6500
35.65 m²



(目録用紙)

(裏面納)

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(山梨県土地家屋調査士会統一用紙)

昭和62年8月 / 日 登記

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年5月23日 甲府地方事務局

登記官

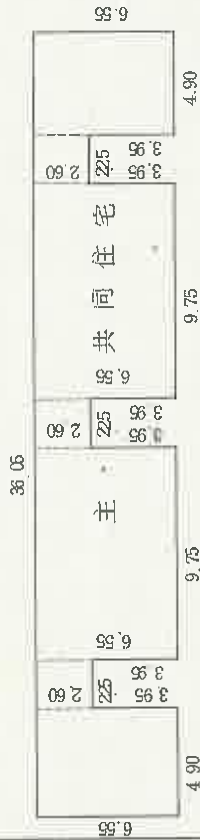
(11 枚目)

399167 各階平面図

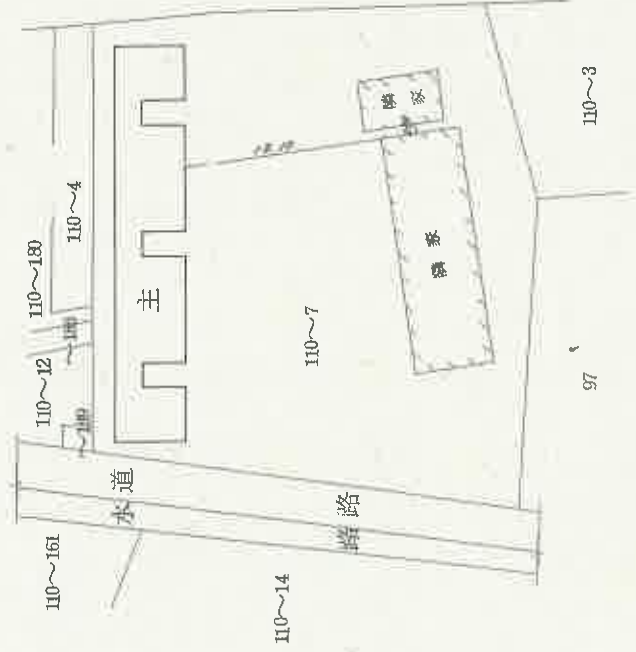
建物各階平面図

家屋番号 110番7の3

建物の所在 東八代郡石和町中高字宮ノ東110番地7
山梨県甲府市石和町中島



1・2・3・4階同型



97

110~3

(目録通12)

(長縮約)

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(山梨県土地家屋調査士会統一用紙)

平成63年9月19日登記

A3判をA4判に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年5月23日 甲府地方方法務局

登記官

(12 枚目)

(山梨県土地家屋調査士会統一用紙)

作製者

縮尺

申請人

昭和63年9月19日登録

(目録用紙12)

(長源約)

399168

各階平面図

家屋番号 1110番7の3

建物各階平面図

建物の所在 東八代郡石和町中嵩字宮ノ東110番地7
山梨県笛吹市石和町中嵩

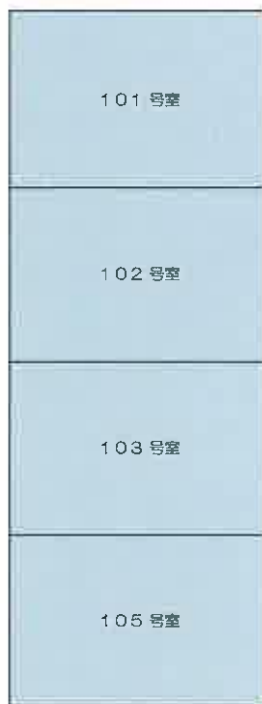
主 共同住宅

1 階	4.90×6.55=32.0950
2.25×2.60=5.8500	
9.75×6.55=63.8625	
2.25×2.60=5.8500	
9.75×6.55=63.8625	
2.25×2.60=5.8500	
4.90×6.55=32.0950	
209.4650	
209.46 m ²	
2 階	4.90×6.55=32.0950
2.25×2.60=5.8500	
9.75×6.55=63.8625	
2.25×2.60=5.8500	
9.75×6.55=63.8625	
2.25×2.60=5.8500	
4.90×6.55=32.0950	
209.4650	
209.46 m ²	

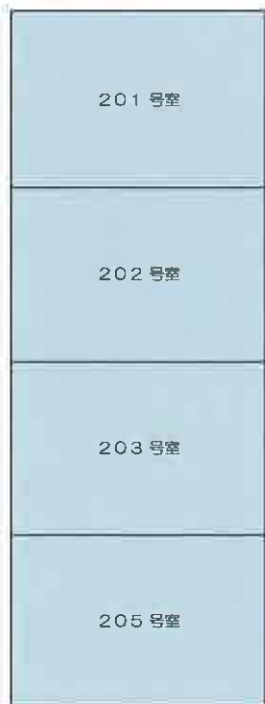
3 階	4.90×6.55=32.0950
2.25×2.60=5.8500	
9.75×6.55=63.8625	
2.25×2.60=5.8500	
9.75×6.55=63.8625	
2.25×2.60=5.8500	
4.90×6.55=32.0950	
209.4650	
209.46 m ²	
4 階	4.90×6.55=32.0950
2.25×2.60=5.8500	
9.75×6.55=63.8625	
2.25×2.60=5.8625	
9.75×6.55=63.8625	
2.25×2.60=5.8500	
4.90×6.55=32.0950	
209.4650	
209.46 m ²	

A3判をA4判に縮小

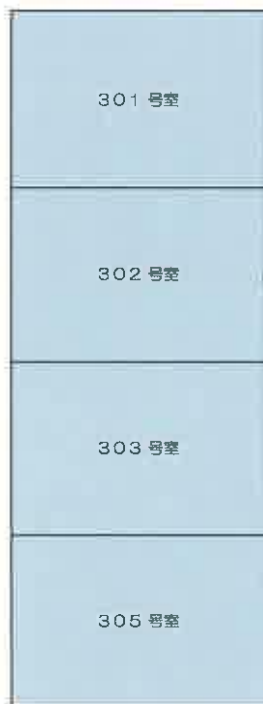
【物件2・1階】



【物件2・2階】



【物件2・3階】



間取図（物件2・4）



【物件4・1階】



【物件4・2階】



【物件4・3階】

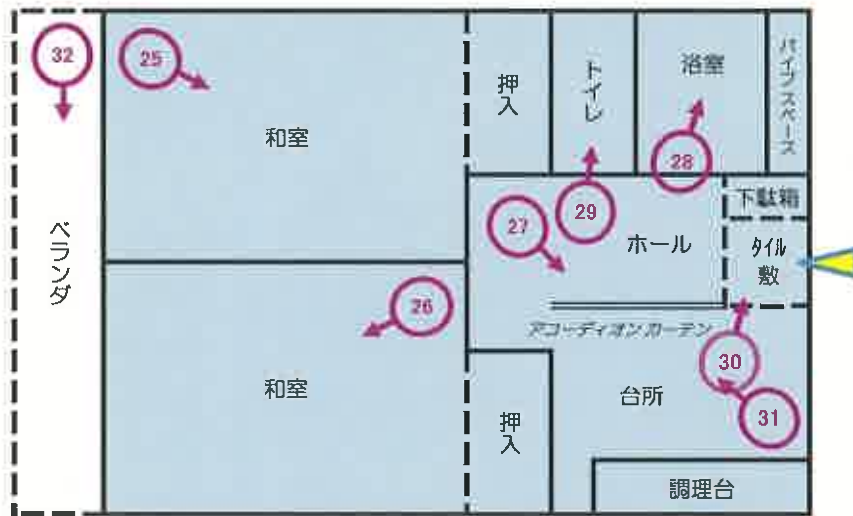


【物件4・4階】



間取図（一例）

※ 物件2／102号室



間取図（一例）

※ 物件4／103号室

写真撮影
位置・方向



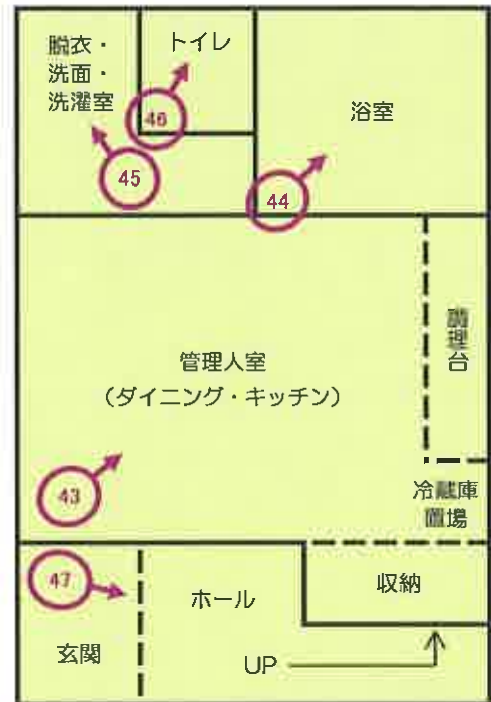
間取図（物件3）

間取図（物件4・附属建物）

【附属建物1】

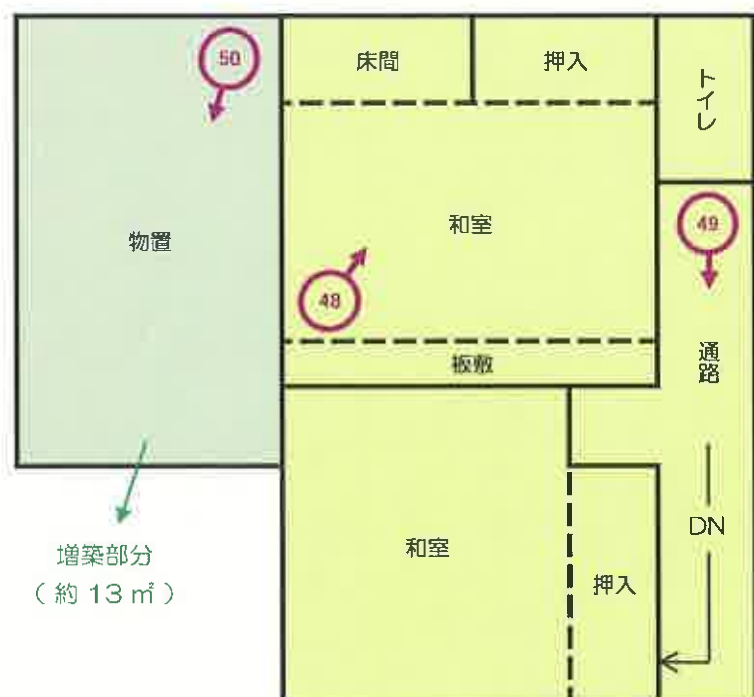


【附属建物2】



【1階】

【2階】



写真撮影
位置・方向



(16 枚目)

1



売却対象の 2 棟の共同住宅と 1 棟の居宅
※ 手前は 隣の高層マンションの駐車場 (97-1・110-3)

2



売却対象の 2 棟の共同住宅と 1 棟の居宅
※ 表側出入口

3



3階建（12戸）の 物件2の共同住宅

4



物件2の共同住宅

5



物件4・未登記附属建物1
(温泉タンク室)

4階建(24戸)の物件4の共同住宅

6



物件4の共同住宅

7



共同住宅の傍らに建築された 物件3の居宅

8



共同住宅の傍らに建築された 物件3の居宅

9



敷地（物件1の宅地）内の状況

10



敷地内の状況

11



敷地内の状況
※ 奥は 笛吹川の河川敷

12



敷地内の状況
※ 奥は 笛吹川の河川敷

13



敷地内の状況

14



敷地内の状況

物件4・未登記附属建物1
(温泉タンク室)

15



表側 道路状況

16



裏側 道路状況

17



表側 出入口

18



裏側 出入口

19



玄関ポーチ（物件2の共同住宅）

20



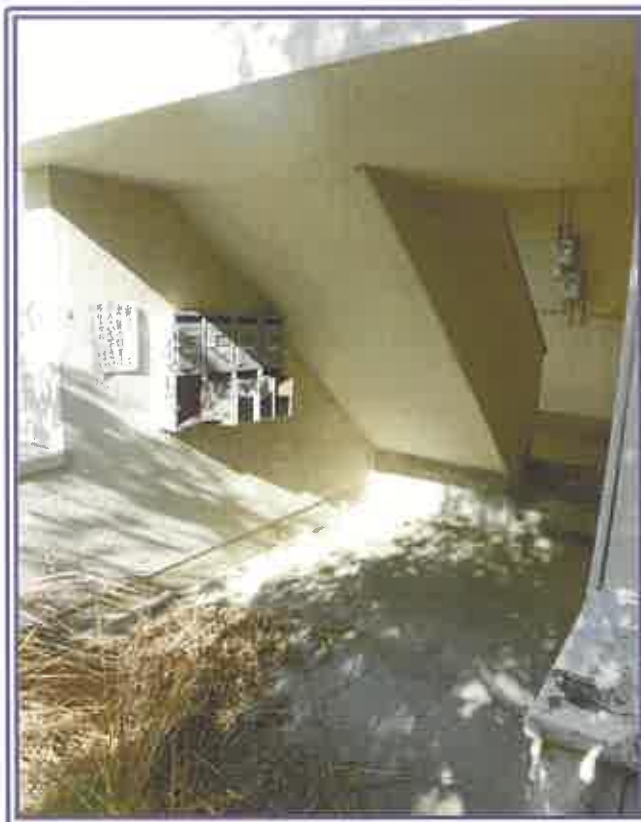
階段（物件2の共同住宅）

玄関ポーチと 階段（物件4の共同住宅）

21



22



出入口（物件4の共同住宅）

井戸

24

23



24



物件4・未登記附属建物2（ポンプ室）

25



和室（物件2の共同住宅内の居室）

26



和室（物件2の共同住宅内の居室）

台所（物件2の共同住宅内の居室）

27



28



浴室（物件2の共同住宅内の居室）

トイレ（物件2の共同住宅内の居室）

29



30



玄関（物件2の共同住宅内の居室）

ホール（物件2の共同住宅内の居室）

31



32



ベランダ（物件2の共同住宅内の居室）

和室（物件4の共同住宅内の居室）

33



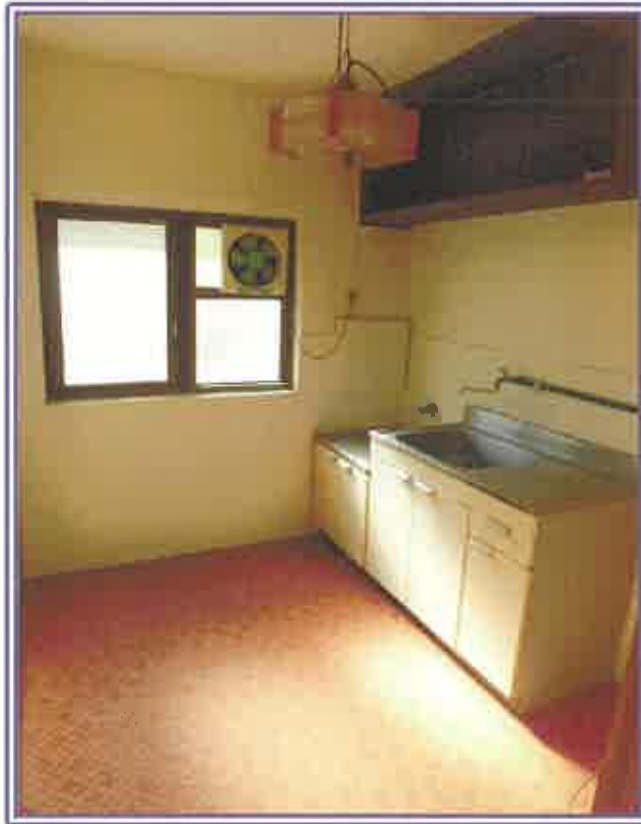
34



和室（物件4の共同住宅内の居室）

台所（物件4の共同住宅内の居室）

35



36



浴室（物件4の共同住宅内の居室）

トイレ（物件4の共同住宅内の居室）

37



38



脱衣・洗面室（物件4の共同住宅内の居室）

玄関（物件4の共同住宅内の居室）

39



40



ベランダ（物件4の共同住宅内の居室）

温泉タンク室（物件4・未登記附属建物1）

41



42



ポンプ室（物件4・未登記附属建物2）

1階 管理人室（ダイニング・キッチン）（物件3の居宅）

43



44



1階 浴室（物件3の居宅）

1階 脱衣・洗面・洗濯室（物件3の居宅）

45



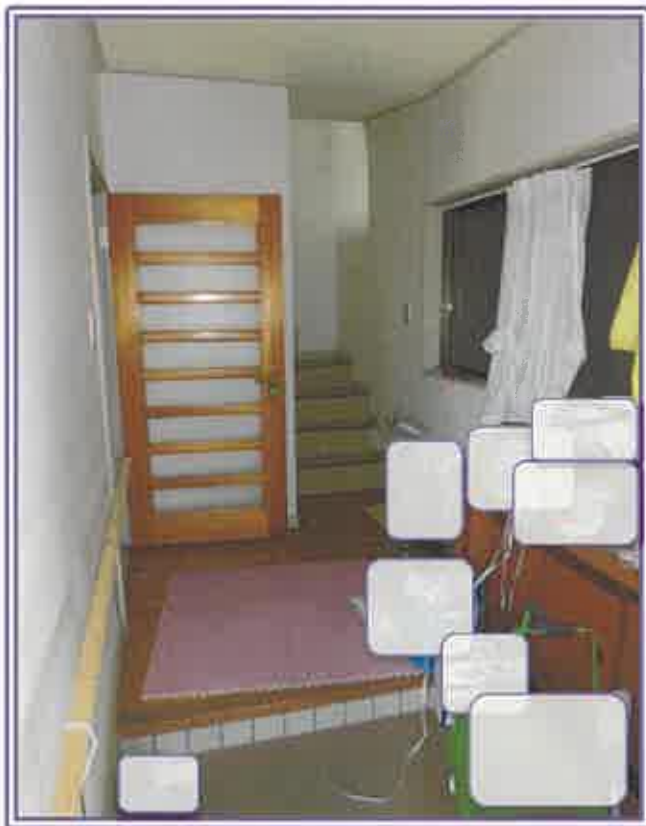
46



1階 トイレ（物件3の居宅）

1階 玄関ホール（物件3の居宅）

47



48



2階 和室（物件3の居宅）

2階 通路（物件3の居宅）

49



50



2階 物置（増築部分・物件3の居宅）

競第 00588号
令和 7年（ケ）第 119号
令和 8年 2月24日 現地調査
令和 8年 3月30日 評 価

甲府地方裁判所 民事部御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
鶴田 郁哉

第1 評価額

一 括 価 格	
金 17, 120, 000 円	
内 訳 価 格	
物件1	金 5, 610, 000 円
物件2	金 4, 590, 000 円
物件3	金 1, 330, 000 円
物件4	金 5, 590, 000 円

- 1 一括価格は、物件1～4の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当の割付と超過売却（民事執行法73条）の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地価格は物件2～4の建物のための土地利用権価格を控除した価格であり、物件2～4の価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として、公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地番目積	4頁物件目録記載のとおり	
2	所家屋番号 種類 構造 床面積	4頁物件目録記載のとおり	
3	所家屋番号 種類 構造 床面積	4頁物件目録記載のとおり	特記事項記載のとおり
4	所家屋番号 種類 構造 床面積	5頁物件目録記載のとおり	
	符 号 種類 構造 床面積		(附属建物) 未登記附属建物1 特記事項記載のとおり
	符 号 種類 構造 床面積		(附属建物) 未登記附属建物2 特記事項記載のとおり
特記事項			
・物件1上には物置（構築物）、LPガス庫等もある。 ・物件3の現況は以下のとおり。 種 類 居宅 構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根・亜鉛メッキ鋼板葺2階建 床面積 1階 35.65㎡ 2階 約48.65㎡ 「現況調査報告書」5枚目参照。			

特記事項

- ・以下の未登記建物が存する。物件4の附属建物として処理した。

未登記附属建物1

種類 : 温泉タンク室

構造 : 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床面積 : 約10m²

建築時期 : 不詳

未登記附属建物2

種類 : ポンプ室

構造 : 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

床面積 : 約2m²

建築時期 : 不詳

・物件2、3は昭和62年、物件4は昭和42年新築の鉄筋コンクリート造である。目視した限りではアスベストの使用は見受けられなかったが、新築時期や構造から天井裏や壁内部に使用されている可能性があることを鑑み市場性修正を施すこととした。

・本件物件の近隣に、笛吹警察署・笛吹地区暴力追放委員会による「暴力追放 やめよう、抜けよう暴力団！」と書かれた看板がある。

物 件 目 録

1 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東

地 番 110番7

地 目 宅地

地 積 1689.24平方メートル

共有者 A 持分4分の1

共有者 B 持分4分の1

共有者 C 持分4分の1

共有者 D 持分8分の1

共有者 E 持分16分の1

共有者 F 持分16分の1

2 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110番地7

家屋 番号 110番7の1

種 類 共同住宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建

床 面 積 1階 160.60平方メートル

2階 160.60平方メートル

3階 160.60平方メートル

共有者 A 持分4分の1

共有者 B 持分4分の1

共有者 C 持分4分の1

共有者 D 持分8分の1

共有者 E 持分16分の1

共有者 F 持分16分の1

3 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110番地7

家屋 番号 110番7の2

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建

物 件 目 録

床 面 積 1階 35.65平方メートル
 2階 35.65平方メートル

共有者 A 持分4分の1
共有者 B 持分4分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 D 持分8分の1
共有者 E 持分16分の1
共有者 F 持分16分の1

4 所 在 笛吹市石和町川中島字宮ノ東 110番地7

家屋 番号 110番7の3

種 類 共同住宅

構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根4階建

床 面 積 1階 209.46平方メートル
 2階 209.46平方メートル
 3階 209.46平方メートル
 4階 209.46平方メートル

共有者 A 持分4分の1
共有者 B 持分4分の1
共有者 C 持分4分の1
共有者 D 持分8分の1
共有者 E 持分16分の1
共有者 F 持分16分の1



第4 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR中央本線「石和温泉」駅の東方道路距離約2.4kmに位置する。	
付 近 の 状 況	温泉旅館等が建ち並ぶ区域に近接する、戸建住宅や共同住宅等が見られる地域。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	非線引都市計画区域 商業地域 指定 80% 指定 400% 無指定 下記特記事項参照 下記特記事項の外、評価に影響を与える重要な規制はない
画 地 条 件 (規模, 形状等)	規模 : 1,689.24m ² 間口 : 約40m (北西側市道を基準) 奥行 : 約42m (地積を間口で除した) 形状 : ほぼ正方形 地勢 : ほぼ平坦	
接 面 道 路	北西約3.5～4.0m舗装市道(建築基準法第42条第2項道路に該当)。 南東約5.0m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路に該当)。 現実には、物件1南東側中心付近から市道に向かって通路(幅約3.7m～4.5m)が造られており、その通路が市道と接している。通路は河川区域内に作られており、市道ではない。よって、本件物件は上記市道とは接していない。甲府河川国道事務所 笛吹川出張所によると占有許可が出ていないので、占有許可申請を要すること。 自動車の出入りは上記通路を使用して南東側市道と可能(現況調査報告書17枚目の写真②、25枚目の写真⑰参照)。北西側市道との間にはフェンスが設けられており、物件1北西端から幅約2mの通路を使い歩行者のみ通行可能となっている(現況調査報告書24枚目の写真⑱、25枚目⑲参照)。 高低差：北西側市道より約0.8m高い。 接面道路との関係：中間画地(ただし、南東側市道については上記のとおり)。	
土地の利用状況 及び隣地の状況等	物件2～4の敷地および駐車場として利用。 ※建物の配置は現況調査報告書添付の「土地建物位置概略図」のとおり。	

供給処理施設	上水道：あり（※） ガス配管：なし（地域としてなし） 下水道：あり（本件物件に接続済み） ※ 物件2は物件2北西にある貯水タンクから各戸に配水していたが、現在は全戸（12戸）閉栓中。物件3、物件4は笛吹市の保管図面等を確認したが、上水道を使用していたかは不明であった。井戸があるため井水を使用していた可能性もある。 温泉の引込について 山梨県峡東林務環境事務所によると、本件物件については温泉の届出は出ていないとのこと。 石和温泉管理事務所によると、過去には県から給湯していたようだが、県との契約は現在ない。配管が残っているとしても劣化しており使用は困難と思われるとのこと。
特記事項	・「第3 目的物件 特記事項」参照。 ・物件1南東側の一部が河川法に定める河川保全区域に該当する。甲府河川国道事務所笛吹川出張所保管の図面を計測したところ、約45%が該当すると推察される。 ・「笛吹市景観計画」が制定されている。一定規模以上の建築物の建築等や工作物の建設等、また、開発等の行為をしようとする場合には、市長への届出が必要となる。 ・「笛吹市洪水・土砂災害ハザードマップ」によると本件物件は「洪水（想定最大規模）」で一部が浸水0.5m未満の区域、0.5m以上3.0m未満の区域、家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食のエリア（家屋が倒壊するような河岸浸食の発生するおそれがある区域））に該当している。 ・「宅地造成及び特定盛土等規制法」の「宅地造成等工事規制区域」に指定されている。

2 建物の概要及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物。	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	昭和62年 7月10日新築 38.7年 6.0年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備	鉄筋コンクリート造 陸屋根 モルタルリシン吹付 漆喰 合板 フローリング、畳 電気、給排水設備等
床面積（現況）	物件目録記載のとおり。	
現 況 用 途 等	階層 現況用途 間取り	地上3階建て 共同住宅（空室） 現況調査報告書添付の「間取図（一例）」のとおり
品 等	普通。	
保守管理の状態	やや劣る（外壁の汚れ等あり。全室空室になって相応の期間が経過していると思われ、管理人も不在である。）。	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。	
特 記 事 項	・建物名称「第2石和マンション」。 ・建築確認済みである（昭和61年11月28日受理、受理番号石土第11-251号、昭和61年12月22日建築確認）。なお、検査済証は交付されていない（峡東建設事務所にて聴取）。 ・築後相応の期間を経ているため、上記以外の不具合箇所が存する可能性がある。	

3 建物の概要及び利用状況（物件3）

区分	主である建物。	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	昭和62年 7月10日新築 38.7年 6.0年
仕様	構造 屋根 外壁 内壁 天井 床 設備	鉄筋コンクリート造 陸屋根・亜鉛メッキ鋼板葺 モルタルボンタイル吹付 聚楽壁等 合板等 フローリング、畳 電気、給排水設備等
床面積（現況）	・「第3 目的物件 特記事項」参照。	
現況用途等	階層 現況用途 間取り	地上2階建て 居宅（空家） 現況調査報告書添付の「間取図」のとおり
品等	普通。	
保守管理の状態	やや劣る（外壁の補修跡等あり。空家になって相応の期間が経過していると思われる。）。	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。	
特記事項	・「第3 目的物件 特記事項」参照。 ・建築確認は物件2と一体で受けている。なお、検査済証は交付されていない（峡東建設事務所にて聴取）。 ・多量の動産類が残置されている（現況調査報告書38～41枚目の写真④③～⑤④参照）。 ・物件2、4の管理人用の居宅として使用していたもよう。 ・築後相応の期間を経ているため、上記以外の不具合箇所が存する可能性がある。	

4 建物の概要及び利用状況（物件4）

区 分	主である建物。	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 昭和42年 3月 6日新築 経過年数 59.1年 経済的残存耐用年数 満了	閉鎖登記簿によると、物件4は昭和42年に一棟の建物として登記されたが、昭和47年に区分所有建物となり、昭和63年に合併により再度一棟の建物として登記されている。
仕 様	構 造 鉄筋コンクリート造 屋 根 陸屋根 外 壁 塗装 内 壁 合板等 天 井 漆喰 床 畳等 設 備 電気、給排水設備等	
床面積（現況）	物件目録記載のとおり。	
現 況 用 途 等	階層 地上4階建て 現況用途 共同住宅（空室） 間取り 現況調査報告書添付の「間取図（一例）」のとおり	
品 等	普通。	
保守管理の状態	やや劣る（外壁の剥落等あり。全室空室になって相応の期間が経過していると思われ、管理人も不在である。）	
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。	
特 記 事 項	・建物名称「第1石和マンション」。 ・建築計画概要書の制度が昭和46年1月1日から開始されたため、物件4は建築計画概要書が存在しない。峡東建設事務所保管の台帳に建築確認申請を行った履歴はないとのこと。 ・築後相応の期間を経ているため、上記以外の不具合箇所が存する可能性がある。	

5 建物の概要及び利用状況（未登記附属建物1）

区 分	未登記附属建物。
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日は不明であるが、現地実査より経済的残存耐用年数はほぼ満了していると判断した。
仕 様	構造 軽量鉄骨造 屋根 亜鉛メッキ鋼板葺 外壁 サイディング 内壁 あらわし 天井 あらわし 床 コンクリート
床面積（現況）	・「第3 目的物件 特記事項」参照。
現況用途等	階層 地上1階建て 現況用途 温泉タンク室 間取り 現況調査報告書添付の「間取図」のとおり
品 等	普通。
保守管理の状態	やや劣る（使用されなくなって相応の期間が経過していると思われる、管理人も不在である。）
建物の利用状況	物件4に温泉を供給するためのタンク室であったと推察されるが、物件4は全室空室になって相応の期間が経過していると思われるため、未登記附属建物1も使用されなくなって相応の期間が経過していると推察される。
特記事項	・「第3 目的物件 特記事項」参照。

6 建物の概要及び利用状況（未登記附属建物2）

区 分	未登記附属建物。
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日は不明であるが、現地実査より経済的残存耐用年数はほぼ満了していると判断した。
仕 様	構造 軽量鉄骨造 屋根 亜鉛メッキ鋼板葺 外壁 サイディング 内壁 あらわし 天井 あらわし 床 コンクリート
床面積（現況）	・「第3 目的物件 特記事項」参照。
現 況 用 途 等	階層 地上1階建て 現況用途 ポンプ室 間取り 現況調査報告書添付の「間取図」のとおり
品 等	やや劣る。
保守管理の状態	やや劣る（使用されなくなって相応の期間が経過していると思われる、管理人も不在である。）
建物の利用状況	物件4に井水を供給するためのポンプ室であったと推察されるが、物件4は全室空室になって相応の期間が経過していると思われるため、未登記附属建物2も使用されなくなって相応の期間が経過していると推察される。
特 記 事 項	・「第3 目的物件 特記事項」参照。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

物件1の標準画地価格を算出し、これに建付減価補正等を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 補正率 エ	市場性 修正率 オ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ＝カ
1	22,600	0.85	1,689.24	1.00	1.00	32,450,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価調査 笛吹(県)5-3

基準価格

時点修正

標準化補正

地域格差

標準画地価格

$$32,100\text{円}/\text{㎡} \times 99.6/100 \times 100/101 \times 100/140 \approx 22,600\text{円}/\text{㎡}$$

◇時点修正：年率-0.60%を補正 {100%+(-0.60%÷12ヶ月×9ヶ月)≈99.6%}

◇標準化補正：画地条件(三方路+1)

◇地域格差：環境条件(繁華性の程度+40)

イ 個別格差：行政的条件(家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)▲10、河川保全区域▲5
合計▲15)

なお、セットバックは些少のため減価要因にはしない。

ウ 地積：登記記載の地積

エ 建付減価補正率：1.00

オ 市場性修正率：必要なし

② 物件2, 3, 4 (建物)

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価 率 ウ	市場性 修正率 エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ＝オ
2	350,000	481.80	0.02	1.00	3,370,000

ア 再調達原価：350,000円/㎡

イ 現況延床面積：481.80㎡

ウ 現価率：経過年数、保守管理の状態等を勘案して現価率を2%とした。

エ 市場性修正率：1.00

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価 率 ウ	市場性 修正率 エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ＝オ
3	350,000	84.30	0.03	1.00	890,000

ア 再調達原価 : 350,000円/㎡

イ 現況延床面積 : 84.30㎡

ウ 現価率 : 経過年数、保守管理の状態等を勘案して現価率を3%とした。

エ 市場性修正率 : 1.00

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価 率 ウ	市場性 修正率 エ	主たる建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ＝オ
4	350,000	837.84	0.01	1.00	2,930,000

ア 再調達原価 : 350,000円/㎡

イ 現況延床面積 : 837.84㎡

ウ 現価率 : 経過年数、保守管理の状態等を勘案して現価率を1%とした。

エ 市場性修正率 : 1.00

附属建物

符号	再調達原価 (円/㎡) カ	現況延床 面積(㎡) キ	現価 率 ク	市場性 修正率 ケ	附属建物の価格 (円) カ×キ×ク×ケ＝コ
未登記 附属建 物1	50,000	約10	0.02	1.00	10,000

カ 再調達原価 : 50,000円/㎡

キ 現況延床面積 : 約10㎡

ク 現価率 : 経過年数、保守管理の状態等を勘案して現価率を2%とした。

ケ 市場性修正率 : 1.00

符号	再調達原価 (円/㎡) サ	現況延床 面積(㎡) シ	現価 率 ス	市場性 修正率 セ	附属建物の価格 (円) ※ サ×シ×ス×セ＝ソ
未登記 附属建 物2	50,000	約2	0.02	1.00	0

サ 再調達原価 : 50,000円/㎡

シ 現況延床面積 : 約2㎡

ス 現価率 : 保守管理の状態等を勘案して現価率を2%とした。

セ 市場性修正率 : 1.00

※千円単位を四捨五入し0円とした。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権価格を控除し、建物については土地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。なお、物件2、4は共同住宅であるが現況全室空家で、物件2は築後約40年、物件4は築後約60年経っていることも鑑み、収益還元法は摘要しなかった。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) $\text{ア} \times \text{イ} = \text{ウ}$
1	32,450,000	0.60	法定地上権	19,470,000

登記記載から土地利用権原は法定地上権と判断した。

② 内訳価格及び一括価格

積算価格の構成比に基づき、各物件の内訳価格を求めた。

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①カ, 1②オツ) ア	土地利用権価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	市場性 修正率 ウ	競売 市場 修正率 エ	占有 減価率 オ	その他の 控除減価 率 カ	評価額 (円) $(\text{ア} \pm \text{イ}) \times \text{ウ} \times \text{エ} \times \text{オ} \times \text{カ}$
1	32,450,000	-19,470,000	0.72	0.60	1.00	1.00	5,610,000
2	3,370,000	+7,260,000	0.72	0.60	1.00	1.00	4,590,000
3	890,000	+2,200,000	0.72	0.60	1.00	1.00	1,330,000
4	2,940,000	+10,010,000	0.72	0.60	1.00	1.00	5,590,000
一括価格 (合計)							17,120,000

イ 土地利用権価格の控除及び加算 : 次ページのとおり

ウ 市場性修正率 : 0.72 (物件2、3は検査済証が交付されておらず、物件4は建築確認申請の形跡がない。かつ全室空室、空家になって相応の期間が経過していると思われ、一部に多量の動産が残置され買受人が処分を要する可能性もあり需要の減退が見込まれる▲20
アスベスト使用の可能性▲10
 $(1.00 - 0.2) \times (1.00 - 0.1) = 0.72$)

エ 競売市場修正率 : 0.60 (評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した)

オ 占有減価率 : 必要なし

カ その他の控除減価率 : 必要なし

イ 土地利用権価格の控除及び加算

物件2～4の土地利用権原の及ぶ範囲を物件1全体と判断した。

よって、物件1から控除される土地利用権価格および物件2～4に加算される土地利用権価格を以下のとおり求めた。

①物件1に占める物件2～4の床面積の割合

物件2の主である建物の床面積	160.60㎡	・	・	・	a
物件3の主である建物の床面積	約48.65㎡	・	・	・	b
物件4の主である建物の床面積	209.46㎡	・	・	・	c1
物件4の附属建物1の床面積	約10㎡	・	・	・	c2
物件4の附属建物2の床面積	約2㎡	・	・	・	c3
上記5棟の床面積の合計	約430.71㎡	・	・	・	d

$$a \div d \div 0.373 \cdot \cdot \cdot e$$

$$b \div d \div 0.113 \cdot \cdot \cdot f$$

$$(c1+c2+c3) \div d \div 0.514 \cdot \cdot \cdot g$$

②物件2～4に加算される土地利用権価格

物件1から控除される19,470,000円を以下のとおり配分した。

物件2に加算される土地利用権価格 19,470,000円×e≒ 7,260,000円

物件3に加算される土地利用権価格 19,470,000円×f≒ 2,200,000円

物件4に加算される土地利用権価格 19,470,000円×g≒10,010,000円

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 笛吹(県)5-3

所 在：山梨県笛吹市石和町川中島字宮ノ東409番2外
価 格：32,100円／m²
位 置：JR中央本線「石和温泉」駅の東方道路距離約1.4kmに位置する
価 格 時 点：令和 7年 7月 1日
地 積：2,471m²
供給処理施設：上水道・下水道
接 面 街 路：北側7.7m市道に接面
用途指定等：非線引都市計画区域 商業地域（建蔽率80%、容積率400%）
地域の概要：中層のホテル、旅館等が建ち並ぶ温泉街の商業地域

第7 附属資料の表示

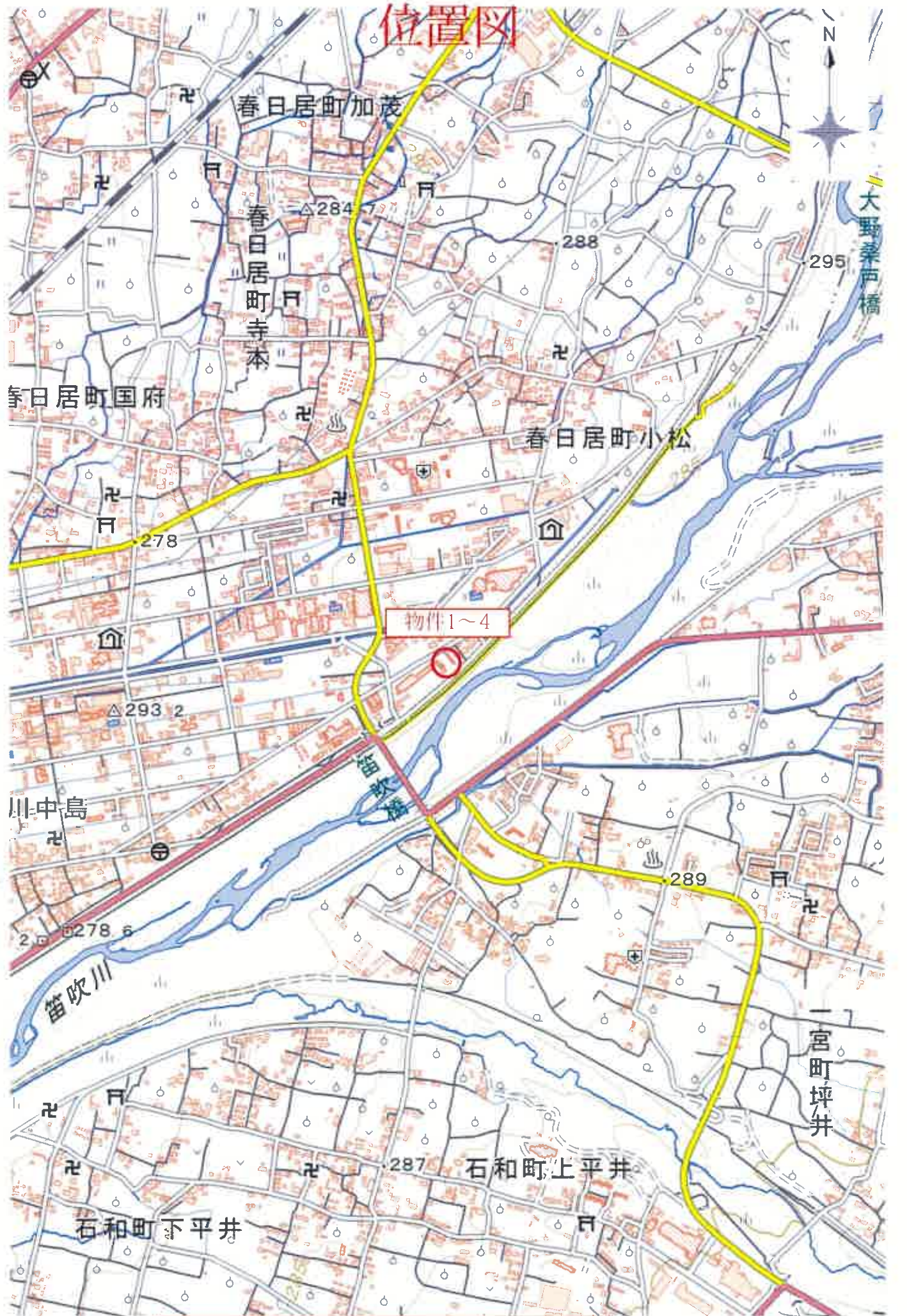
位置図

地図（法第14条第1項）写

建物図面・各階平面図写

以 上

位置図



縮尺: 1 / 10,000

この背景地図等データは国土地理院の電子国土
Webシステムから配信されたものである。

0 250 500m

登記年月日 昭和62年8月1日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和6年5月23日 甲府地方裁量局

登記官

地図登録番号：M23847

建物図面

家屋番号 1110番7の1

建物の所在 東八代郡石和町川中島字宮ノ東110番地7

山梨県笛吹市石和町川中島

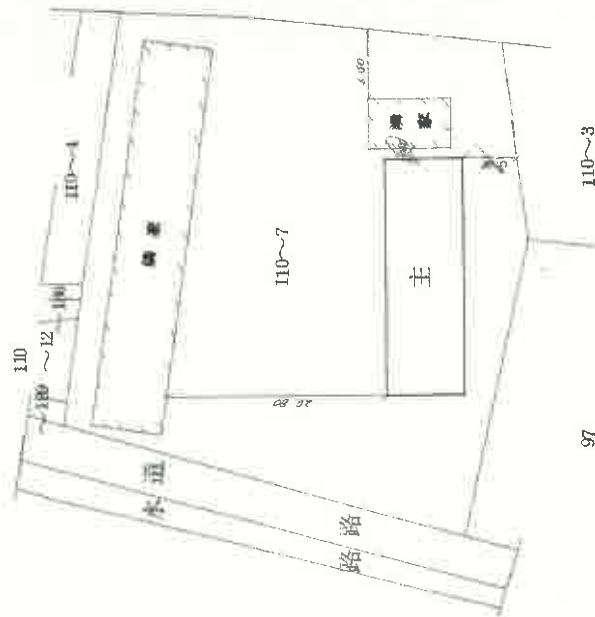
399165 各階平面図



1階2階3階同型

主・共同住宅

1階	22.00 × 7.30 = 160.6000
	160.60 m ²
2階	22.00 × 7.30 = 160.6000
	160.60 m ²
3階	22.00 × 7.30 = 160.6000
	160.60 m ²



作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(山梨県土地家屋調査士会統一用紙)

昭和62年8月 / 日登記

A4判に縮小

登記年月日：昭和62年8月1日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年5月23日 甲府地方裁判所

登記官

地図整理番号：M23848

△4冊に縮小

399166

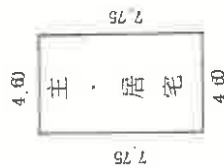
各階平面図

建物各階平面図

家屋番号 1110番7の2

建物の所在

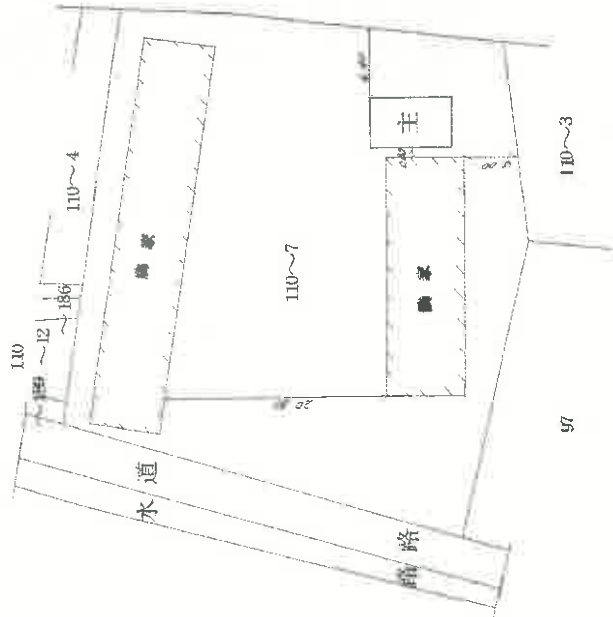
東京都葛飾区新小岩1丁目11番地7



主・居宅

1階 4.60 × 7.75 = 35.6500
35.65 m²

2階 4.60 × 7.75 = 35.6500
35.65 m²



(目録第12)

(長原利)

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(山梨県土地家屋調査士会統一用紙)

昭和62年8月 / 日登記

登記年月日：昭和63年9月19日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

令和6年5月23日

甲府地方広務局

登記官

地図管理番号：M23849

(1/2)

(山梨県土地建物調査課より提供)

昭和63年9月19日登録

図面に縮小

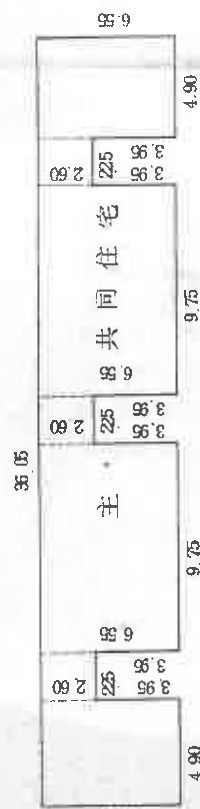
399167

各階平面図

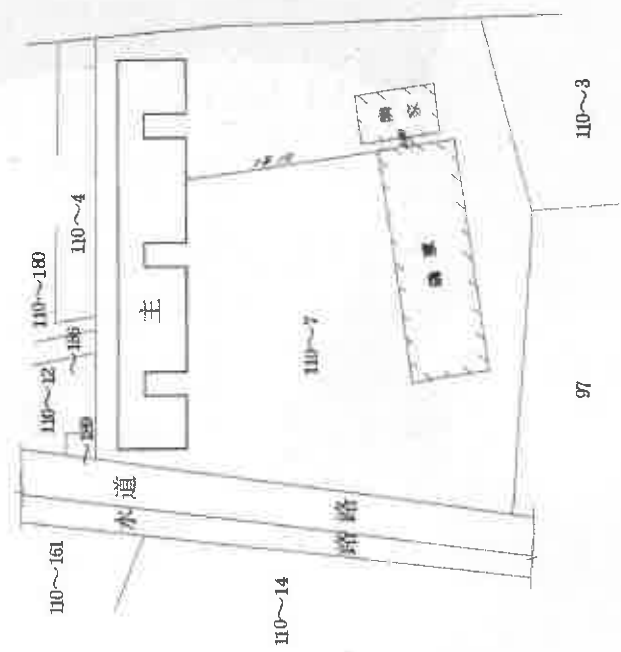
家屋番号 110番7の3

建物各階平面図

建物の所在
東八代郡石和町中島字宮ノ東110番地7
山梨県高崎市石和町中島



1・2・3・4階同型



(目録表12)

(長縮納)

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

登記年月日：昭和63年9月19日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和5年5月23日 甲府地方支務局

登記官

地図整理番号：M23849

(2/2)

399168 各階平面図

家屋番号 1110番7の3

建物平面図

建物の所在

東八代郡石和町川中島字宮ノ東1110番地7
山梨県笛吹市石和町川中島

主・共同住宅

1階			
4.90×	6.55=	32.0950	
2.25×	2.60=	5.8500	
9.75×	6.55=	63.8625	
2.25×	2.60=	5.8500	
9.75×	6.55=	63.8625	
2.25×	2.60=	5.8500	
4.90×	6.55=	32.0950	
		209.4650	
		209.46	m ²
2階			
4.90×	6.55=	32.0950	
2.25×	2.60=	5.8500	
9.75×	6.55=	63.8625	
2.25×	2.60=	5.8500	
9.75×	6.55=	63.8625	
2.25×	2.60=	5.8500	
4.90×	6.55=	32.0950	
		209.4650	
		209.46	m ²

3階			
4.90×	6.55=	32.0950	
2.25×	2.60=	5.8500	
9.75×	6.55=	63.8625	
2.25×	2.60=	5.8500	
9.75×	6.55=	63.8625	
2.25×	2.60=	5.8500	
4.90×	6.55=	32.0950	
		209.4650	
		209.46	m ²
4階			
4.90×	6.55=	32.0950	
2.25×	2.60=	5.8500	
9.75×	6.55=	63.8625	
2.25×	2.60=	5.8625	
9.75×	6.55=	63.8625	
2.25×	2.60=	5.8500	
4.90×	6.55=	32.0950	
		209.4650	
		209.46	m ²

(目録巻12)

作製者

縮尺

申請人

1/

(長源納)

平成63年9月19日登録

[A4判に縮小]